

講師
坪田有史氏

東京歯科保険医協会 会長
坪田デンタルクリニック 院長

接 着

～メタルフリー修復から接着性ブリッジまで～

2018年9月2日【日】午前9時30分～12時30分

会 場 ホテル金沢 4階 エメラルド

金沢市堀川新町 1-1 (金沢駅東口から徒歩1分)

対 象 会員医療機関の歯科医師およびスタッフ (定員: 100人)

参加費 無料

参加申込は
裏面へ

◆ 講演抄録 ◆

近年、歯科接着剤の進歩は目覚ましく歯科治療においてもその恩恵を受けています。以前は抜歯するしかなかった破折歯根も場合によっては接着剤を用いることで保存が可能となり、また維持力がなくて補綴するのに多量の歯質削合を必須とした欠損補綴治療が、必要最小限の歯質削除で補綴可能となってきました。

また、従来の金属を使用した接着性ブリッジから、2014年、2016年、2018年診療報酬改定で相次いで導入・適用拡大されたCAD/CAM冠や高強度硬質レジンブリッジなどに注目が移りがちですが、接着分野は奥が深く一歩間違えれば脱離や破折を招く恐れもあります。そこで、今回は最新の接着技術や材料学についての第一人者である坪田有史先生に講演していただくことになりました。坪田先生には昨年の夏にも「歯科臨床 実践編！坪田式 ファイバーポスト講座」と題して講演頂き、開催後には複数の会員の先生方からリクエストも寄せられ、2年連続で金沢にお越し頂くこととなりました。昨年は残念ながら参加することが出来なかった先生方にも分かるようにやさしく解説して頂く予定になっております。奮ってご参加ください。

* 講師のご紹介 *



講師 坪田 有史 氏

坪田デンタルクリニック院長
東京歯科保険医協会 会長

1989 年 3 月 鶴見大学歯学部 卒業
1994 年 3 月 鶴見大学大学院歯学研究科 修了 博士 (歯学)
1994 年 4 月 鶴見大学歯学部歯科補綴学第2講座 助手
2001 年 4 月 日本補綴歯科学会 専門医
2001 年 10 月 日本接着歯学会 接着歯科治療認定医
2003 年 8 月 日本歯科理工学会 Dental Materials Senior Adviser
2012 年 1 月 坪田デンタルクリニック (東京都文京区) 院長
2012 年 4 月 鶴見大学歯学部 臨床教授
2013 年 4 月 鶴見大学歯学部 非常勤講師 (歯科理工学講座)
2015 年 6 月 東京歯科保険医協会 副会長
2015 年 7 月 公益社団法人 東京都歯科医師会 学術常任委員会委員
2016 年 4 月 一般社団法人 日本接着歯学会 理事
2017 年 6 月 東京歯科保険医協会 会長

▽ 参加申込書 FAX (076-231-5156)

*切り取らず そのままFAXで送信してください

*電話、メール、協会ホームページからの申し込みも可能です。

*申し込み締め切り8月27日 (月) ※定員に達した場合は早めに締め切れる場合があります。

医療機関名	
電話番号	
参加者氏名① (職種)	()
参加者氏名② (職種)	()
参加者氏名③ (職種)	()

石川県保険医協会 <http://www.ishikawahokeni.jp/>

〒920-0902 金沢市尾張町 2-8-23 太陽生命金沢ビル 8 階

T E L 076-222-5373 E メール ishikawa-hok@doc-net.or.jp